

フリースペース チャレンジとくしま 芸術祭 2012 AFTER AWARD

様々な表現活動を行っている人や、あこがれを持っている人たちに、ひろく活動発表の場を提供し、未来へ羽ばたく徳島発のアーティストを発見・支援しようという「フリースペース チャレンジとくしま芸術祭」。今回で3回目となるこの芸術祭は、去る1月17日から22日までの間、県立近代美術館を会場に、絵画、写真、工芸、書道などの「展示部門」と、音楽、朗読、ダンスなどの「パフォーマンス部門」の二部門で開催されました。出品・出演されたのは、公募と抽選で選ばれた徳島県出身または在住の皆さん。年齢も経験も問わず、事前の審査もないことから、老若男女、初心者からプロ級までの才能豊かでユニークなアーティストたちが集まりました。展示部門は約5mの壁面、パフォーマンス部門は15分以内、という条件でグランプリを巡って競いあい、厳正な審査を経た結果、受賞者が決定。そして、今回初めての取り組みとして、受賞者の皆さんによる「受賞者発表会」を開催します。

賞の種類

- グランプリ** [部門ごとに各1組] 挑戦の度合い、表現の質の高さ、将来性、完成度などの総合力がもっとも認められるもの
- 準グランプリ** [部門ごとに各1組] グランプリに次ぐもの
- チャレンジ奨励賞** [展示部門は3組まで、パフォーマンス部門は2組まで] 将来性・チャレンジ精神において特に優れていると認められるもの
- MIP (モーストインプレッシブプレイヤー) 賞** [部門ごとに各1組] 該当者のある場合のみ 最も印象に残ったと認められるもの

展示部門

平成 24年1月17日(火)～22日(日)
徳島県立近代美術館展示室 3

パフォーマンス部門

平成 24年1月21日(土)
徳島県立近代美術館ロビー

受賞者発表会

平成 24年3月17日(土)18日(日)
徳島県立二十一世紀館
多目的活動室・イベントホール



受賞者・受賞作品のご紹介 (受賞者発表会ではさらにパワーアップした受賞者の作品をお楽しみいただけます。)

展示部門

参加者数42組(応募数61組) ※公開抽選会(平成23年10月30日)で決定。

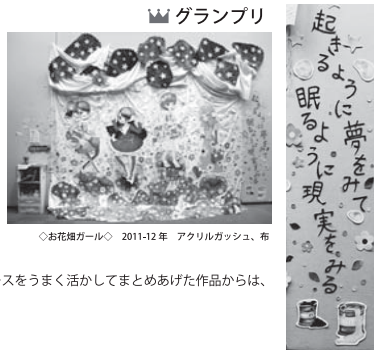
- 審査員**
- 吉田尚行(四国大学教授) 鈴木久人(鳴門教育大学准教授)
 - 白井宏治(株式会社あわ出版事業部長)
 - 森 恵子(徳島県立近代美術館長) 安達一樹(近代美術館専門学芸員)

きゃしゃー (イラストレーション)

昨年に続いて2回目の参加。今回は大きな作品に挑戦。

[受賞理由] 創作の熱気やエネルギーを感じる作品で、観る者の創作意欲もかき立てる。与えられたスペースをうまく活かしてまとめあげた作品からは、描くことの楽しさがあふれている。

[来場者の声] 絵がかわいい/心あたたまる作品です/書いてあるメッセージも魅力的です



◎お花畑ガール◎ 2011-12年 アクリルカッシュ、布

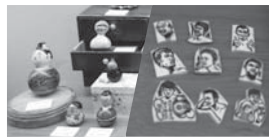
準グランプリ

KESHIHAN 洞 丁子 (消しゴム版画とひょうたんアート)

初参加。ひもを引っ張ると音の鳴るハイテク!? 作品もありました。

[受賞理由] 独特のユーモアのテイストを確かな技術によって、安定感のある表現としていた。ひょうたんの表現の領域を、明るく楽しいものに広げたくところも評価された。

[来場者の声] 消しゴムはんこの繊密さに驚きました/もう、笑ってしまいました。楽しい! 欲しい! /ひょうたん族のキュートさにやられました



◎消しゴムはんこイラスト◎ 2010-11年 消しゴムはんこ
◎ひょうたんフィギュア◎ 2011年 ひょうたん、アクリル



◎絆◎ 鳥の子 各種草・虫

チャレンジ奨励賞

満壽川 愛弓、横田典子、長嶋友理 (書道)

昨年に続いて2回目の参加。3人がコラボレーションした書道の作品です。

[受賞理由] 昨年の大震災後の日本社会を見つめる中で、テーマを探り、書の実験方法と和紙の素材感をつよく感じさせる、力強い作品にまとめあげた。

[来場者の声] ダイナミックで力強い/3人がよくまとまった作品でした



◎ししゃもねこあーと◎ 2011年 手紙い、フェルト

チャレンジ奨励賞

川久保貴美子 (ファブリックアート)

初参加。オリジナルキャラクター「ししゃもねこ」です。

[受賞理由] 独自のキャラクターを、壁面へと展開させながら新しい見せ方を探った。今後のさらなる頑張り期待したい。

[来場者の声] シンプルななか可愛らしさがある/色とりどりで虹のようですてきてした



(田笠翼)

チャレンジ奨励賞

ROOTS (フリースタイルフットボール)

初参加。フリースタイルフットボールとは、音楽に合わせてサッカーボールのリフティングを行う新しい競技です。

[受賞理由] Roots は、日頃の練習には決して裏切られないということ強く感じさせるもので、エンターテイメント性にも優れ、観客を大いに楽しませた。
[来場者の声] 大変よかった/よく鍛えたい体だ



◎押波の団扇舞◎
笛:へらこい亭なるきん
三味線:へらこい亭わかめ
太鼓:へらこい亭つが
朗読:へらこい亭たち

チャレンジ奨励賞

へらこい亭一門 (朗読・和楽器演奏)

初参加。古典落語「血屋敷」を下敷きにしたオリジナルストーリーを、阿波踊りの鳴り物の名手たちのお囃子に乗せて元島アナが朗読。

[受賞理由] へらこい亭一門は、抜群の安定感と完成度の高さで評価された。徳島をテーマとした内容も好ましかった。
[来場者の声] 上手い!/レベルが高い



◎afettuso◎ 2011年 油彩

チャレンジ奨励賞

落馬輝紀 (こどもの絵)

初参加。「絵が描きたいな」と思って挑戦されたそうです。

[受賞理由] 明快な描線が心地よい。描きたいものを素直に、思い切りよく描いた点が好ましかった。

[来場者の声] シンプルでカッコイイです



◎立体物(千支シリーズ)(ヒーローシリーズ)(風物詩シリーズ)◎
011-12年 色画用紙、針金
◎クリヤーデザイン画◎ 2011-12年 色鉛筆、コピー用紙

MIP 賞

美馬匠吾 (クリヤーデザイン)

初参加の中学生。100 点のデザイン画と、立体のフィギュアです。

[受賞理由] 思い描いたものをかたちのあるものに創り上げてゆく力をつく感じた。今後、よりよい方向に伸びてゆく可能性を秘めていると思われた。

[来場者の声] すばらしい、感動して釘付け!/情熱が伝わってくる/将来が楽しみ



◎芥川龍之介作「桃太郎」◎
(大滝キヨ子、川下美代子、川下陽一郎)

MIP 賞

80歳のチャレンジ (朗読)

初参加。生ドラムの演奏を効果音にした朗読です。
[受賞理由] 旺盛な好奇心と探求心で、同世代に勇氣と元気を与えた。メンバーの構成とたゆまぬ努力のあとがうかがえるチームワークと、細部までのこだわりには意気込みが感じられた。
[来場者の声] 桃太郎ってこんなお話だったんだ

平成 24年1月22日(日)15:00 ~
徳島県立近代美術館ロビー

表彰式



展示部門受賞者と審査員



パフォーマンス部門受賞者と審査員